議員提出議案第二号

過激的暴力集団による暴力的破壊活動の根絶に関する決議

このことについて、別紙のとおり決議を求める。

昭和六十三年三月二十三日 提出

提出者	三朝町議会議員	藤井 十成
賛成者	三朝町議会議員	西村 武津美
賛成者	三朝町議会議員	田 栗 公 雄
賛成者	三朝町議会議員	平 井 一 義

昭和六拾参年参月廿参日 原案可決

三朝町議会議長 安井由行

過激的暴力集団による暴力的破壊活動の根絶に関する決議

最近における過激的暴力集団は、昨年八月二十七日発生した皇居への「ロケット弾発射事件」を初め、「国鉄線同時多発ゲリラ事件」、「圧力釜爆弾事件」、「朝日新聞社襲撃事件」など、凶悪かつ無差別的なテロ、ゲリラによって、国民生活の安全が脅かされており、国民は激しい憤りを感じている。

かかる一連の反社会的行為は、法と秩序に挑戦し、民主主義を根底から崩壊せんとするものであり、断じて許すことはできない。

よって本町議会は、民主主義を守り、安全で平穏な社会生活を確保するため、町民を挙げて過激的暴力集団による暴力的破壊活動を断固根絶し、健全な社会秩序の維持強化に努めることをここに表明する。

以上、決議する。

昭和六十三年三月二十三日

鳥取県三朝町議会